

関係各位

大阪府環境農林水産部農政室長

病虫害発生予察情報について (予報第2号(6月))

標記について、次のとおり発表します。

病虫害発生予察情報については、当該月に発生が懸念される病虫害のうち、巡回調査等に基づき発生量の多少を予報できる病虫害について主に記載しています。

《特に発生に注意》

【果樹類】果樹カメムシ類

《6月の予報概要》

作物名	病虫害名	予想発生量(6月)
水稲	ヒメトビウンカ(縞葉枯病)	やや多い
なす(施設栽培)	すすかび病	平年並
	灰色かび病	平年並
	うどんこ病	やや多い
	アザミウマ類	やや多い
ねぎ	さび病	やや少ない
	べと病	平年並
	ネギハモグリバエ	やや少ない
	ネギアザミウマ(えそ条斑病)	やや多い
野菜類・花き類	シロイチモジヨトウ	やや多い
	ハスモンヨトウ	やや多い
	コナガ	平年並
	オオタバコガ	やや多い
	アブラムシ類	平年並
	コナジラミ類	やや多い
ぶどう	灰色かび病	平年並
	べと病	平年並
	チャノキイロアザミウマ	平年並
もも	せん孔細菌病	やや多い～多い
	シンクイムシ類	やや少ない～平年並
みかん	黒点病	平年並
	ミカンハダニ	平年並
	カイガラムシ類	平年並
いちじく	アザミウマ類	やや少ない
果樹類	果樹カメムシ類	多い
きく	黒斑病・褐斑病	平年並～やや多い
	アザミウマ類	やや少ない

※予想発生量は、平年値(概ね過去10年の平均)に比べて、「多い・やや多い・平年並・やや少ない・少ない」の5段階で示しています。

(参考) 大阪管区気象台 5月 21日(木)発表「大阪府の季節予報-1か月予報」

気温	低い (10%)	平年並(20%)	高い(70%)
降水量	少ない(20%)	平年並(30%)	多い(50%)
日照時間	少ない(40%)	平年並(40%)	多い(20%)

(<https://www.jma.go.jp/bosai/season/#area type=offices&area code=270000>)

予報の根拠

水稻

病害虫名	予想発生量	予報の根拠
ヒメトビウンカ (縞葉枯病)	やや多い	・昨年度の巡回調査では、ヒメトビウンカの発生はやや多かった。 ・6月の気温は高く、降水量は多いと予想されている。(±)

野菜

なす(施設栽培)

病害虫名	予想発生量	予報の根拠
すすかび病	平年並	・5月の巡回調査で発生は見られなかった(平年並)。 ・6月の気温は高く、降水量は多いと予想されている。(＋)
灰色かび病	平年並	・5月の巡回調査で発生は見られなかった(平年並)。 ・6月の気温は高く、降水量は多いと予想されている。(±)
うどんこ病	やや多い	・5月の巡回調査では、一部ほ場で発生が見られた(平年並)。 ・6月の気温は高く、降水量は多いと予想されている。(＋)
アザミウマ類	やや多い	・5月の巡回調査では、発生が見られた(平年並)。 ・6月の気温は高いと予想されている。(＋)

ねぎ

病害虫名	予想発生量	予報の根拠
さび病	やや少ない	・5月の巡回調査では一部のほ場で発生が見られた(平年より少ない)。 ・6月の気温は高く、降水量は多いと予想されている。(＋)
べと病	平年並	・5月の巡回調査で発生は見られなかった(平年よりやや少ない)。 ・たまねぎでのべと病の発生はやや多かった。 ・6月の気温は高く、降水量は多いと予想されている。(±)
ネギハモグリバエ	やや少ない	・5月の巡回調査で発生は見られなかった(平年よりやや少ない)。 ・6月の気温は高く、降水量は多いと予想されている。(±)
ネギアザミウマ (えそ条斑病)	やや多い	・5月の巡回調査では、発生が見られた(平年よりやや多い)。 ・6月の気温は高く、降水量は多いと予想されている。(±)

※令和5年度より調査開始。

野菜類・花き類

病害虫名	予想発生量	予報の根拠
シロイチモジヨトウ	やや多い	・5月のフェロモントラップ調査で発生が見られた(平年よりやや多い)。 ・ねぎの巡回調査では発生が見られなかった(平年並)。 ・6月の気温は高く、降水量は多いと予想されている。(±)
ハスモンヨトウ	やや多い	・5月のフェロモントラップ調査で発生が見られた(平年よりやや多い)。 ・なすの巡回調査では発生が見られなかった(平年並)。 ・6月の気温は高く、降水量は多いと予想されている。(±)

コナガ	平年並	・5月のフェロモントラップ調査で発生が見られた(平年よりやや少ない)。 ・5月の予察灯調査で発生が見られた(平年並) ・6月の気温は高く、降水量は多いと予想されている。(±)
オオタバコガ	やや多い	・5月のフェロモントラップ調査で発生が見られた(平年よりやや多い)。 ・なすの巡回調査では発生が見られなかった(平年並)。 ・6月の気温は高く、降水量は多いと予想されている。(±)
アブラムシ類	平年並	・5月の黄色水盤調査で発生が見られた(平年よりやや少ない)。 ・なすの巡回調査では発生が見られた(平年並)。 ・6月の気温は高く、降水量は多いと予想されている。(±)
コナジラミ類	やや多い	・5月の粘着板トラップ調査で発生が見られた(平年よりやや多い)。 ・5月のなす(施設栽培)の巡回調査で発生が見られた(平年よりやや多い)。 ・6月の気温は高く、降水量は多いと予想されている。(±)

果樹 ぶどう

病害虫名	予想発生量	予報の根拠
灰色かび病	平年並	・5月の巡回調査で発生は見られなかった(平年並)。 ・6月の気温は高く、降水量は多いと予想されている。(＋)
べと病	平年並	・5月の巡回調査で発生は見られなかった(平年並)。 ・6月の気温は高く、降水量は多いと予想されている。(＋)
チャノキイロアザミウマ	平年並	・5月の巡回調査で発生は見られなかった(平年並)。 ・5月の粘着板トラップ調査で発生が見られた(平年並)。 ・6月の気温は高く、降水量は多いと予想されている。(±)

もも

病害虫名	予想発生量	予報の根拠
せん孔細菌病	やや多い～多い	・5月の巡回調査で発生が見られた(平年よりやや多い)。 ・6月の気温は高く、降水量は多いと予想されている。(＋)
シンクイムシ類	やや少ない～平年並	・5月の巡回調査で発生が見られなかった(平年並)。 ・5月のフェロモントラップ調査で発生が見られた(平年よりやや少ない)。 ・6月の気温は高く、降水量は多いと予想されている。(±)

みかん

病害虫名	予想発生量	予報の根拠
黒点病	平年並	・5月の巡回調査で発生は見られなかった(平年並)。 ・6月の気温は高く、降水量は多いと予想されている。(＋)
ミカンハダニ	平年並	・5月の巡回調査で発生は見られた(平年並)。 ・6月の気温は高く、降水量は多いと予想されている。(±)
カイガラムシ類	平年並	・5月の巡回調査で発生は見られなかった(平年並)。 ・6月の気温は高く、降水量は多いと予想されている。(±)

いちじく

病害虫名	予想発生量	予報の根拠
アザミウマ類	やや少ない	・5月の粘着板トラップ調査で発生が見られた(平年よりやや少ない)。 ・6月の気温は高く、降水量は多いと予想されている。(±)

果樹類

病害虫名	予想発生量	予報の根拠
果樹カメムシ類	多い	・5月のフェロモントラップ調査で発生が見られた(平年より多い)。 ・5月の予察灯調査で発生が見られた(平年より多い) ・6月の気温は高く、降水量は多いと予想されている。(±)

花き きく

病害虫名	予想発生量	予報の根拠
黒斑病・褐斑病	平年並～ やや多い	・5月の巡回調査では、一部のほ場で発生が見られた(平年並)。 ・6月の気温は高く、降水量は多いと予想されている。(＋)
アザミウマ類	やや少ない	・5月の巡回調査で発生が見られなかった(平年よりやや少ない)。 ・6月の気温は高く、降水量は多いと予想されている。(±)

当室では、「病害虫発生予察情報」を主に農業指導者向け、別途発出する「病害虫発生・防除情報メールサービス」を主に農業者向けとして発信しております。

病害虫の特徴、防除のポイント等については、「病害虫発生・防除情報メールサービス」および「大阪府病害虫防除指針」をご参照ください。情報料は無料ですが、受信に要する通信費は自己負担です。

■「病害虫発生・防除情報メールサービス」および「大阪府病害虫防除指針」の確認方法

①「大阪府環境農林水産部農政室推進課病害虫防除グループ・ホームページ」に掲載しています。

<https://www.pref.osaka.lg.jp/ol20090/nosei/byogaicyu/index.html>

②「病害虫発生・防除情報メールサービス」は下記の方法でも受信いただけます。

病害虫防除グループ LINE 週1回程度、病害虫や大阪エコ農産物制度に関する様々な情報をお届けします。友達登録はこちらから <https://works.do/R/ti/p/byogaichu@bojo>

病害虫発生情報メールサービス

申込先 大阪府環境農林水産部農政室推進課病害虫防除グループメールサービス担当

https://www.pref.osaka.lg.jp/ol20090/nosei/byogaicyu/mail_service_mousikomi.html

おおさかアグリメール

申込先 大阪府立環境農林水産総合研究所企画部企画グループおおさかアグリメール受付担当

<https://www.knsk-osaka.jp/nourin/agrimail/>